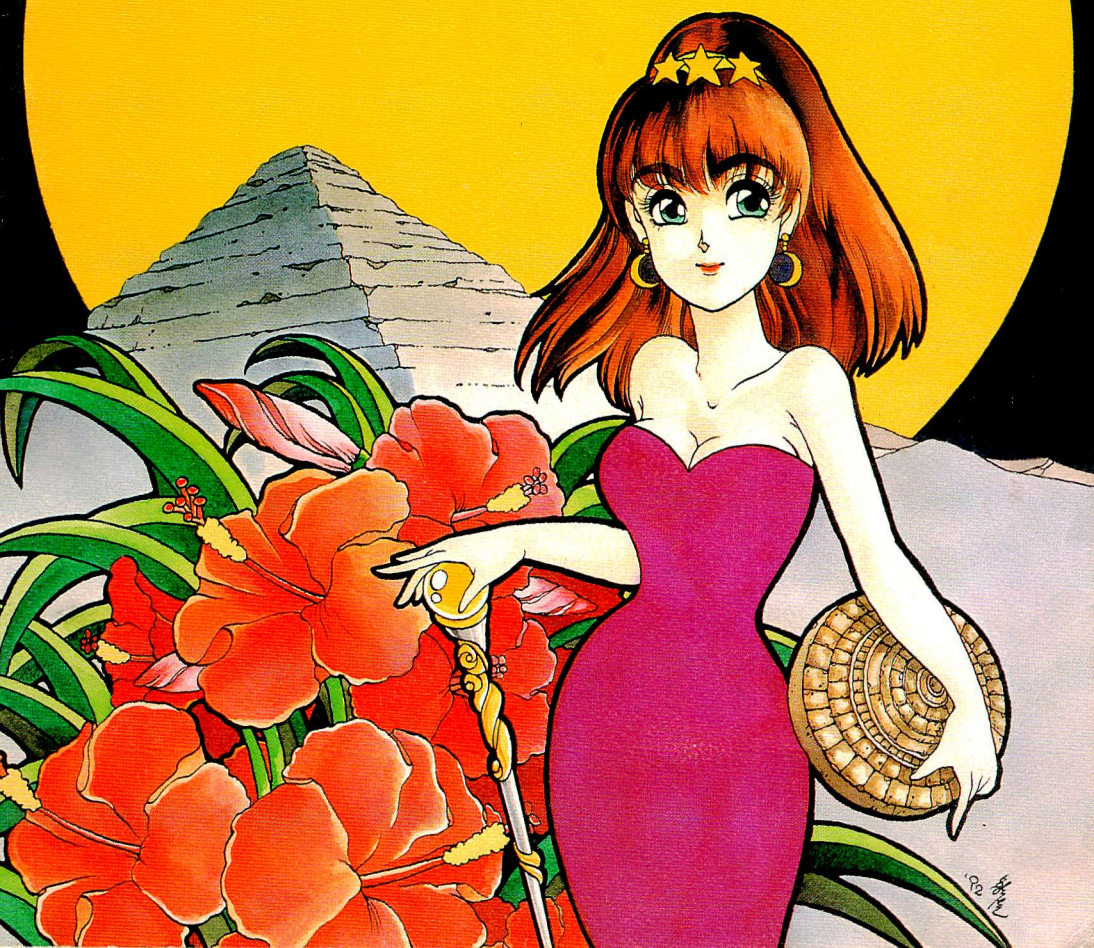
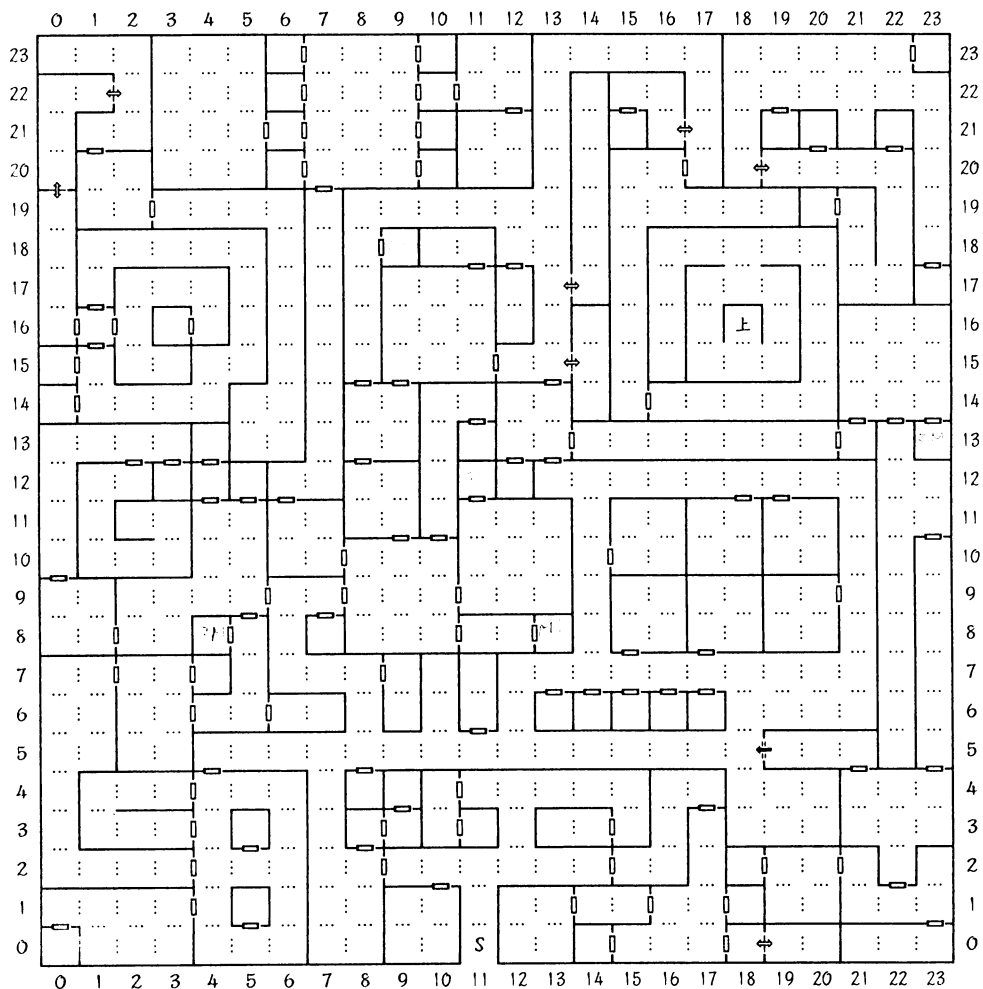
しゃんばらRPGシリーズ
水龍士外伝
月龍の山
MANUAL

水龍士外伝 月龍の山

月の神殿1Fマップ

≪凡例≫　S…入口　▭▯…扉　⇕⇔通り抜け可能な壁　⇐…一方通行の壁　上…昇り階段

MEMO：

目 次

壱、ゲームを始める前に・・・・・・・・4
★はじめに
★ゲームの起動
★名前の入力
★ゲームのやり直し
★旅立つあなたへ

弐、物語・・・・・・・・・・・・・・・・7

参、ゲームの進行・・・・・・・・・・10
★キー操作
★ゲームシステム

四、水術と銀の法・・・・・・・・・・15
★水術と癒し
★銀の法
★銀の邪法
★銀の法リスト
★特殊攻撃

伍、アイテム・・・・・・・・・・・・・20
★粘土版
★武器
★鎧
★盾
★兜
★魔法アイテム

六、モンスター・・・・・・・・・・・・26

七、ﾌｧﾝｸﾗﾌﾞ『パオ』へのお誘い・・・30
★入会特典
★入会方法
★会費
★申込み書記入方法
★『パオ』入会申込み書

八、「月龍の山」完全攻略本・・・・33
★「完全攻略本」申込み書

九、ユーザー登録・・・・・・・・・・34
★どうしてもヒントが欲しい時
★トラブルが起こったら
★「水龍士」シリーズのお求め方法

拾、制作後記・・・・・・・・・・・・34

壱、ゲームを始める前に

★はじめに

◎しゃんばらＲＰＧシリーズ「水龍士外伝(すいりゅうしがいでん)　月龍の山(つきりゅうやま)」をお買い上げ頂き、有難うございました。

◎このパッケージには、番号１と２の、２枚のディスクが入っています。

◎このゲームをプレイするには、Ver. 2.11以上のＭＳ－ＤＯＳと、２台のディスクドライブ、アナログディスプレイ、そしてユーザーディスク用のブランクディスク１枚（２ＨＤ）が必要です。

◎純正ドライブ、内蔵ドライブ以外のディスクドライブ上での動作は、残念ながら保証できかねます。

★ゲームの起動

◎最初に、ＭＳ－ＤＯＳのシステムを、ディスク１に転送します。
お手持ちのＭＳ－ＤＯＳを立ち上げ、ドライブ１にＭＳ－ＤＯＳのシステムディスクを、ドライブ２にゲームディスクの１を入れて、B:SETUP と打ち込み、リターンキー（↵）を押して下さい。システムが転送されます。

◎次に、ユーザーディスクを作ります。
ＭＳ－ＤＯＳを転送したディスク１をドライブ１に、ユーザーディスク用のブランクディスクをドライブ２に入れてレバーを倒し、リセットボタンを押して下さい。

◎画面の指示に従ってユーザーディスクができたら、今度は完成したユーザーディスクをドライブ１に、ディスク２をドライブ２に入れ、再びリセットボタンを押します。
「水龍士外伝　月龍の山」のスタートです。

◎最初にハードディスクへのインストールと、マウス使用の有無をお聞きしますので、画面の指示に従って下さい。ハードディスクへのインストールには、約３メガバイト（３ＭＢ）の空き容量が必要です。

◎３ＭＢ以上の大容量ラムディスクをお持ちの方は、そちらへの転送も可能です。詳しくは、ＤＩＳＫ１のＲＥＡＤ．ＭＥのファイルをご覧下さい。
（Ａ＞の状態で、README↵と入力して下さい）

◎タイトル画面で、スペースキーかリターンキーを押すと、ゲームが始まります。

※ディスク１は、ユーザーディスクの作成のみに使用するディスクです。
ゲームの起動は、ユーザーディスクで行なって下さい。

※ユーザーディスクは、上記の方法で、必要に応じて何枚でも作成できます。

※ゲームのデータのロード・セーブ等は、全てユーザーディスクに行ないますので、ユーザーディスクには、絶対にプロテクトシールを貼ったりしないで下さい。

※ハードディスクへのインストールの際に起こりました事故につきましては、残念ながら、いっさいの責任を負いかねますので、悪しからずご了承下さい。

※８０３８６の搭載された機種をお持ちの方は、ディップスイッチ等を操作の上、８０８６同等の環境で、ゲームをお楽しみ下さい。

※ＭＳ－ＤＯＳはマイクロソフト社の登録商標です。

★名前の入力

◎初めてゲームをする時には、主人公に名前をつけて下さい。

◎このゲームの主人公はシリーズ第１作目「水龍士Ｉ」でソルティア国を救った水龍士夫婦の娘です。（つまり、第２作目「水龍士・Ⅱ　海神の光琴」で活躍した、水龍士夫婦の長男の、妹になります）詳しいことは、『弐、物語』の章をお読み下さい。

◎８文字までの名前をつけることができます。画面に、文字や記号が表示されますのでテンキーでカーソルを移動させて、入力したい文字の上に重ね、スペースキー又はリターンキーを押して下さい。
記号の⬇は次頁、⬆は前頁、⬅は１文字削除、↵で入力終了です。

★ゲームのやり直し

◎もし、ゲームを最初からやり直したい場合には、ゲームを起動してタイトル画面が表示された時、スペースキー・リターンキーの代わりにエスケープキー【ＥＳＣ】を押して下さい。もう一度、名前の入力から始めることができます。

◎万一間違ってエスケープキーを押してしまっても、すぐにリセットボタンを押して、ゲームを起動し直せば大丈夫です。新しい名前を入力し終わるまでは、前のデータが保存されています。

※セーブは好きな場所で３箇所までできます。２回目からは、前にセーブした『１』のデータを自動的に読み込んで、ゲームがスタートします。『２』『３』のデータから続けたい場合には、一度ゲームが起動してから、ゲームのメニュー画面で、お好きなデータをロードし直して下さい。

※ゲーム起動時に、スペースキーかリターンキーを、ずっと押していれば、タイトル画面をとばして、すぐゲームを始めることができます。

※この「水龍士外伝　月龍の山」のゲームディスクには、プロテクトはかかっておりませんので、バックアップを取られることをお勧めします。（バックアップの取り方は、お手持ちのＭＳ－ＤＯＳのマニュアルを御覧下さい）

※このゲームディスクには、プロテクトはかかっておりませんが、不正コピーは著作権侵害等の違法行為になります。
くれぐれも、なさらないようにお願い致します。

※この「月龍の山」は、ＲＰＧ水龍士シリーズの外伝として制作されましたが、前作「水龍士Ｉ」「水龍士・Ⅱ　海神の光琴」をプレイしていなくても、十分お楽しみ頂けます。
ただ、ゲームをより楽しんで頂くために、このマニュアルの『弐、物語』の章を読んで下さることをおすすめします。
「水龍士」シリーズ独特の世界設定が、この「月龍の山」の雰囲気を、より深めてくれることと思います。

★旅立つあなたへ

◎このゲームは、本格派の３ＤタイプＲＰＧです。ゲームの序盤で、オートマップも使えるようになりますし、このマニュアルには迷宮１Ｆのマップもありますが、イベントなどをメモしたい方は、最後にあるマッピング用紙をコピーしてお使い下さい。

◎迷宮には、『壁』『扉』『昇り階段』『下り階段』『落とし穴』『通過可能な壁』『一方通行の壁』『泉』などがあり、これらは全て、オートマップに表示されます。
また、迷宮の１Ｆは、２４×２４の広さですが、建物がピラミッドの形をしているため、上のフロアに進むほど、東西、南北、各４マスずつ狭くなっていきます。（例えば、２ＦはＸ座標、Ｙ座標とも、２～２１の範囲になるということです）
その外側に通じる通路等はありませんので、安心して（？）ゲームを進めていって下さい。

◎この度、ソフト屋しゃんばらでは、しゃんばらファンクラブ『パオ』を発足することになりました！
これによって、よりユーザーの皆さんに密着した、ユーザーサポート、情報提供等を目指して行きたいと思っています。
いろいろな特典もありますし、しゃんばらのソフトを持っておられない方でも、興味があれば、どんどん入って頂けますので、お友達もお誘い合わせの上、たくさんの皆様のご入会をお待ちしております。
詳しいことは、マニュアルの『七、ファンクラブへのお誘い』の項をご覧下さい。

弐、物語

聖なる水の国ソルティアは、今、春を迎えていました。

清らかなせせらぎは、若々しい緑の芽を出し始めた大地を洗い、うららかな陽の光の中で、小鳥のさえずりが、山々にこだましているようです。

しかし、こんな平和な日々が、この国に戻ってきたのは、長い歴史の中で見れば、つい最近のことでした。

ソルティアは、何千年もの歴史の中で、その清らかな水と自然を生かして、「水術（すいじゅつ）」という独特の魔法体系を編みだした国です。

「水術」の力の源は、「霊水（れいすい）」と呼ばれる特殊なパワーを持つ水で、その使い道には３種類の流れがあり、攻撃魔法や移動魔法の使い手「水術士（すいじゅつし）」と、「霊水」の清らかな波動（はどう）を利用した護符（ごふ）を作り出す「守り部（まもりべ）」…そして、「霊水」のパワーによって、様々な傷や病いを治療する「癒し手（いやして）」に分かれていました。

しかし、力ある術が、いつでもそうであるように、ソルティア国の長い歴史の中で、「水術」もまた、闇の意志を持つもの達に使われ始めたのです。

人々は、汚れた「霊水」、「悪水（あくすい）」を使う、その闇の「水術」を「黒水術（こくすいじゅつ）」と呼び、ある者は恐れ、またある者は、その黒き術に魂を染めていったのです。

…そして、１０００年前のある夜に、守護神「大水龍」様が、７人の「黒水術士（こくすいじゅつし）」達にばらばらに破壊されてしまった時を境に、ソルティアは、長い暗黒の時代へと突入することになりました。

「大水龍」様との戦いで生き残った３人の「黒水術士」達は、それぞれの秘法で自ら（みずか）の命を長らえさせ、ソルティア国を闇の世界から操り始めました。

長い長い、頽廃（たいはい）と汚れに満ちた時代は、人々の心を荒（すさ）ませただけではなく、水や大地の回復力をも奪い去り、国の北西の山岳地一帯は、闇の水術「黒水術」の魔力のために人々の侵入を拒（こば）む氷河地帯へと変わり果て…悪しき術で造りだされた醜悪な怪物達は、町中（まちなか）にまで出現するようになっていったのです。

…しかし、１８年前、その闇の時代にピリオドを打つ者が現われました。

それは、若い「水術士」と「癒し手」のカップルで、ソルティア国じゅうに散らばっていた「大水龍」様の身体の破片、「龍水（りゅうすい）」を集めて復活させ、生き残っていた「黒水術士」達を倒し、その頂点に立つ魔性の女ラズィアを永遠の眠りにつかせたのです。

ソルティア国の人々は、その偉業をたたえて紀元名を改め、その年を聖龍紀(せいりゅうき)元年として、希望に満ちあふれた時代を築きあげてきました。
それまで、国をわがものがおでうろついていた黒水術士達も、その醜悪な術で造りだされた凶悪な怪物達も、その姿を徐々に消していきました。
国の北西部の山岳地一帯を覆(おお)っていた「黒水術」の氷河地帯も、ラズィアの死とともに溶け始め…氷に閉ざされていた「大水龍」様の神殿「水蓮殿(すいれんでん)」も再興されて、町ができ、人々の信仰の中心地「聖なる町シャルマ」と呼ばれるようになったのです。

ラズィアを倒した二人は結婚し、国の守護神「聖なる大水龍」様に仕える、国の最高神官「水龍士(すいりゅうし)」としてシャルマの町に住み、兄と妹の二人の子供を授かりました。
二人はすくすくと育ち…兄が、人魚族の竪琴師(たてごとし)の少女マーエとともに、海の「水術」「智水術(ちすいじゅつ)」を修(おさ)めて、幻の大陸オケイアを浮上させ、海の世界に光を取り戻したのも、つい数カ月前のことです。

一方、妹は、この春で１６歳を迎えました。
母親サーラゆずりの才能を発揮して、「癒し手」としての経験を積み…
そして今日、無事「癒し手」の中等学校(アシュラム)を卒業したのです。

『中等アシュラム卒業おめでとう！　あなた私が勉強してた時より、ずっと優秀よ。』
『ありがとう、お母さん！』
『それより、早く帰って、明日のあなたの、卒業記念パーティーの準備しなきゃ。』
『ねぇ、お母さん…明日、お兄ちゃんも、ちゃんと来てくれるかな…』
『えぇ。　ここのところ、オケイア大陸の探索で忙しいって言ってたけど、明日はちゃんと、マーエさんも連れて帰って来てくれるって。』
『なんだ、あの人も来るのかぁ…』
『なにふくれっつらしてるの。　あなたもいい加減、お兄ちゃんの後追いかけ回すのはやめなきゃダメよ。　もう年頃なんだから、好きな男の子ぐらいいるんでしょう？』
『…それが、サエてる男の子って、いなくって…』
『お兄ちゃんの友達の、パテさんなんかどうなの？』
『あの人、タイプじゃないもん。…それに、ネリドの町じゃ遠すぎるし。』
『でも、あなただって、一生「お兄ちゃん命」で行くわけじゃないんでしょう？』
『…そうなのよねぇ…どうやら、お兄ちゃんもマーエさんも、相思相愛みたいだし…お兄ちゃん、ボ〜ッとしてるとこあるから、一生マーエさんに、気持ちよく操縦されちゃうんじゃないかなぁ…』

『そうね…あの子にしてみれば、マーエさんみたいにいい人を射止めただけで、大成功ってところじゃないかしら。』

『…同感だわ、お母さん。』

『あ、そうだわ！　明日のパーティーに、町の男の子をたくさん呼んで、顔合わせだけでもしといたらどう？　だって、あなたずーっとアシュラムと家のあいだ行ったり来たりだけで、男の子に会う機会も、少なかったでしょう？』

『かっこいい男の子、いるかしら…』

『えぇ、きっとね。　さ、そうとなったら、飾りつけも凝らなくちゃ！　料理も増やさなきゃいけないし、招待状も…』

『…そういえば、確か今夜、満月よね…
ねぇ、お母さん…それ、手伝わなくていい？』

『いいわよ、まかせといて。…でもどうしたの？　どこか出かける所でもあった？』

『…「月光草」摘みに行って来ようかと思って…』

『まぁ、「月光草」を!?
確かに、きれいな花だけど…あの草は、満月の夜の高山で咲いた花を摘まないと、次の朝には枯れちゃうし…それに第一、危険だわ！』

『だからこそ、行ってみたいの。
…だって、せっかく中等アシュラム卒業して、もしかすると、素敵な男の子と知り合うチャンスになるかもっていう、特別なパーティーでしょう？
パーティーの主役としても、それぐらいの意気込みを持って、参加したいわ。
それに、来てくれるお客さんたちも、「月光草」の花なんて、見たことないはずだからきっと喜んでくれるはずよ。』

『でも、夜の山に、一人で入るなんて…』

『大丈夫よ、お母さん！
「月光草」のはえてるあたりまでは、半日もあればたどり着けるし、ランプしこたま持ってくから！
私のおてんばぶり、お母さんの方がよく知ってるでしょう？』

『ホントにあなたって、いいだしたらきかないものねぇ。』

『ありがとう、お母さん！
じゃ、気をつけて行って来るから、会場の準備の方はヨロシクねっ！』

…こうして、この物語の主人公は、シャルマの町から、ひとり山の中へと入って行ったのです。

もちろん、この旅立ちが、一生を左右するくらいの大冒険につながることなど、この時の彼女には、分かるはずもなかったのは、言うまでもありませんでした…

参、ゲームの進行

★キー操作

ゲーム中に使用するキーは、テンキー（⓪～⑨）、リターンキー又はスペースキー（あるいはマウス）だけです。それぞれのキーの役割は次のとおりです。

◎移動

マウスで操作する場合は、移動画面左下の移動コマンドにカーソルを合わせて、左クリックして下さい。移動コマンドは６つあって、下の表の通りです。

①	②	③
④	⑤	⑥

①…左を向く。　④…回れ右。
②…一歩前進。　⑤…一歩後退。
③…右を向く。　⑥…メニューを出す。

テンキーでの移動は、下の表のように、移動コマンドに対応します。

前　進
後ろを向く（１８０°回転）↑
↖⑧
左を向く（９０°回転）←④⑤⑥→右を向く（９０°回転）
②
↓
後　退（前方を向いたまま）

◎メニューの呼び出し

移動中に、リターンキー（スペースキーでも同じ）を押して下さい。マウスの場合には、カーソルで移動コマンドの［MENU］を選んで左クリックして下さい。

◎メニューの選択

テンキーの②④⑥⑧かマウスを動かして、選びたいメニューを反転させ、リターンキー（スペースキー）か、マウスの左クリックで決定します。

メニューの選択項目のうち、その時点で選択不可能なもの、必要のないものの上には反転カーソルは止まりません。

ＹesかＮｏかを選ぶ時は、

①（マウスの左クリック）＝Ｙes、⓪（マウスの右クリック）＝Ｎｏです。

また、「出る」「決定」などの選択を終わるための項目がないメニューのキャンセルは、⓪キー（マウスの右クリック）を押して下さい。

◎数字の入力

テンキーと、リターンまたはスペースキーで行なって下さい。５桁までＯＫです。間違えた時は【HOME CLR】キーを押して入力し直せます。数字を入力しないでリターンキーを押すと、キャンセルができます。マウスの場合は、画面に出る数字や決定コマンドを左クリックで選択して下さい。Ｃは【HOME CLR】キーと同じです。

◎その他のキー（マウス）操作

メッセージを先に進める時や、その他ステータス画面からゲーム画面に戻る時などには、リターンキー（スペースキー）を押して下さい。マウスの場合には、左クリック（右クリックでも可）が同じ働きをします。

※全てのキー（マウス）操作は、以上のことの組み合わせです。あとは画面のメッセージを読みながら、ゲームを進めていって下さい。

★ゲームシステム

◎戦闘と武術レベル

武術レベルとは、あなたの剣の腕前や力の強さ、体の頑丈さ等の、総合的な目安を示すものです。

モンスター達と戦って勝つと、相手に応じた経験値が得られ、それが一定量に達した時点でレベルアップするわけです。体力の最大値、攻撃力、防御力、素早さのパラメータは「銀(ぎん)の法(ほう)」とは関係なく、この武術のレベルアップ時のみに上昇します。ゲームの移動画面には、あとどれだけ経験を積めば次のレベルになれるかが、いつでも表示されていますので参考にして下さい。

武術レベルは、一応、最高９９まで上がりますが、そこまでレベルを上げなくてもこのゲームを解くことができるはずです。モンスターとの戦いで感触をつかみながら攻略して行って下さい。（「銀の法」については、後でまとめて説明します）

◎アイテムの装備と、装備の解除

移動中に呼び出されるメニューで、「装備」を選択して下さい。現在装備されていないものは白い文字で表示されます。アイテムの装備や解除は、アイテム名にカーソルを合わせ、リターン又はスペースキーを押して下さい。新しく何かのアイテムを装備する場合、他の同種アイテムは、自動的に装備が解除されます。

また、戦闘中に武器を持ちかえることもできます。

◎持ち物

一度に持ち運べるアイテムは、装備しているものを含めて、３０個までです。（イベントクリアに必要なアイテムは、この中には含まれません）ただし、『月砂の翼』以外の黄色い粘土版で作るアイテムは、９９個まで１個に数えます。

◎３Ｄダンジョン（迷宮）

迷宮は、普通の『壁』や『扉』の他、いろいろなトラップ等で構成されています。

- 『壁』…頑丈な壁です。壊せませんが、ぶつかっても、体力を奪われることはありません。オートマップでは、濃いグレーで表示されます。
- 『通過可能な壁』…一見、普通の壁と同じようですが、実態のない幻の壁です。重要なアイテムなどは、この先にあることが多いので、怪しいと思った壁は、どんどん体当たりして調べてみましょう。オートマップでは、壁の中の色が薄くなって表示されます。

・『一方通行の壁』…片方からは、『通過可能な壁』と同じように通り抜けられますが、反対側からは絶対に通り抜けられない壁です。遠回りをした先から、近道をして序盤のエリアに帰って来れる場所などにあることが多いようです。オートマップでは、壁の中の通過可能な側の色だけが薄くなって表示されます。

・『扉』…鍵のかかっていない扉です。自由に通り抜けできます。迷宮内での目印等に使えるかもしれません。オートマップでは、黄色で表示されます。

・『鍵のかかった扉』…鍵がなければ、通ることができません。オートマップでの表示は、普通の扉と同じです。正しい鍵を持って来れば、自動的に通れるようになります。

・『床』…しっかりした石の床です。通常移動するのは、この床の上になります。オートマップでは、深いピンク色で表示されます。

・『昇り階段』…上のフロアに昇るための階段です。オートマップでは、白いUの文字で表示されます。

・『下り階段』…下のフロアに下りるための階段です。オートマップでは、白いDの文字で表示されます。

・『落とし穴』…いわゆるシューターです。乗ると下のフロアの同じ座標の場所に落とされてしまいますが、体力は取られません。オートマップでは、真っ暗な床で表示されます。『銀の法』の、「銀の警告」と「月歩」の術で、飛び越えることができます。

・『泉』…迷宮の中には、二種類の泉があります。水を飲むことによって、様々な効果をもたらしますが、中には害を与えるものがありますから注意して下さい。オートマップでは、水色の丸で表示されます。

※その他、迷宮内では、結界や空間の歪みなど、様々なイベントが待っています。注意深く、冒険を続けていって下さい。

◎谷の小屋

谷の小屋は、あなたの休息所であり、いろいろな冒険の準備等もできる、ゲームのメインキャンプともいえる場所です。有効に利用しましょう。

・『寝る』…体力をその時点の最大値まで回復します。８時間が経過します。毒の状態では、選べません。

・『解毒』…小屋にいるシエルに、無料で毒の治療をしてもらいます。毒の状態以外では、選べません。

・『何日か休む』…０～２９日までの間、小屋でなんにもせずに、時間を進めることができます。
体力が回復する他に、月の位相（いそう）（満ち欠け）を調整する時などに便利です。毒の状態では、選べません。

・『アイテム預ける』…アイテムを小屋に預けることができます。全ての種類のアイテムを、それぞれ最高９９個まで、預けられます。

・『アイテム受け取る』…預けておいたアイテムを、受け取るコマンドです。自分の持ち物がいっぱいの時は、受け取れません。

・『霊水預ける』…最高６５５３５オンスまでの「霊水」を小屋に預けることができます。

・『霊水受け取る』…預けておいた「霊水」を受け取るコマンドです。
自分の「霊水」がいっぱいの時には、受け取れません。

・『月の砂預ける』…最高６５５３５オンスまでの「月の砂」を小屋に預けることができます。途中から登場するコマンドです。

・『月の砂受け取る』…預けておいた「月の砂」を受け取るコマンドです。
自分の「月の砂」がいっぱいの時には、受け取れません。
途中から登場するコマンドです。

・『粘土版見せる』…シエルに、手に入れたいろいろな粘土版を解読してもらうために選択します。途中から登場するコマンドです。

・『アイテム製作』…預けてある「月の砂」を原料に、シエルに様々なアイテムを作ってもらいます。途中から登場するコマンドです。

・『アイテム分解』…「月の砂」で作られたアイテムを、シエルに「月の砂」へと還元してもらいます。ほとんどのアイテムは、分解可能ですが、手に入れられる「月の砂」は、作るのに必要な量の半分になります。途中から登場するコマンドです。

・『セーブ』『ロード』…それまでのゲームの成果をセーブしたり、セーブしておいたデータをロードさせるコマンドです。
この「月龍の山」では、この小屋でしかセーブできませんから、こまめに戻った方がいいかもしれません。

◎月の位相と時間経過

このゲームの重要な要素のひとつに、「月の位相」（満ち欠け）があります。月の状態によって、「銀の法」や武器等のパワーに強弱の影響が出たり…それぞれの「月水晶」に対応した位相の日でないと、水晶が情報を教えてくれなかったりと、冒険に大きく関わってきます。

一歩移動するごと、戦闘の一撃ごと、いろいろなイベントごとに、少しずつ時間が進んでいきます。暦と月の状態に気を配っていれば、有利にゲームを進めることができるでしょう。

◎ボイド

占星術などでも知られているボイド（ＶＯＩＤ）とは、「空虚」とか「無効」とかいう意味で、この間は、月のパワーが地上に届かなくなるために、一切の「銀の法」と「銀の邪法」は使えなくなります。（例外はあります）

ボイドは、不定期に訪れて、数分から数時間の間続き、唐突に終ります。
あるイベントを通過すれば、次回のボイドを予知できるようになりますから、モンスターの「銀の邪法」が使えない間に戦うなどの利用方法も有効でしょう。

◎宝箱

迷宮内に置かれている宝箱の他に、このゲームでは、モンスターが落としていく宝箱もあります。モンスターはそれぞれの種族ごとに、最高３種類までの宝を持っていますが、木製と金属製の２種類の宝箱があり、銀色をした金属製の宝箱には、かなり高価なアイテムが入っていることが多いようです。

◎画面構成

［移動画面］

ⓐ：主人公の名前と、「武術」「銀の法」の現在のレベルが表示されます。
ⓑ：「武術」「銀の法」が次のレベルになるために必要な、残り経験値が表示されます。
ⓒ：オートマップが表示されます。
ⓓ：現在の「体力」「霊水」「月の砂」の量。
ⓔ：月齢（月の位相）が表示されます。
ⓕ：移動コマンドが表示されます。
ⓖ：暦と時間、自分のいる場所、ボイド（ＶＯＩＤ）かどうかが表示されます。
ⓗ：３Ｄマップや、イベントグラフィックが表示されます。
ⓘ：メッセージが表示されます。

◎主人公のパラメータ

［　体　力　］０になると死を意味します。体力の最大値は、武術レベルがアップするごとに増えていきます。毒などの表示も、ここに出ます。

［　攻撃力　］現在の装備状態での総合攻撃力です。武術レベルのアップや、装備している武器によって変化します。

［　防御力　］現在の装備状態での総合防御力です。武術レベルのアップや、装備している防具によって変化します。

［　素早さ　］攻撃の順番や攻撃の成功率、敵の攻撃からの回避率…また、戦闘中に、敵から逃げ出せるか、敵を逃がさないで回り込めるか…などの確率に関わってきます。
武術レベルがアップすると増えていきます。

［　霊　水　］最高６５５３５オンスまで持ち歩けます。
「癒し」で、自分の体力を回復するために使います。

［　月の砂　］最高６５５３５オンスまで持ち歩けます。
「銀の法」を使うための力の源であるだけでなく、いろいろなアイテムを作る時にも必要になります。

［毒回避率］［眠り回避率］［攻撃魔法回避率］［盗み・吸い取り回避率］
戦闘中、それぞれの特殊攻撃を回避できる確率を表わします。
優れた防具を装備することによって、回避率が高まります。

四、水術と銀の法

『弐、物語』の章でも書いたように、このゲームのヒロインの生まれ育った国、ソルティアには、「霊水」を使った水の魔法、「水術」が存在します。
彼女自身、「癒し手」としての才能と技術を持っているので、「霊水」さえあれば、体力の回復などは自分の力でできるのですが、今回の冒険で、彼女は新たに「銀の法」と呼ばれる月の魔法を修得していくことになります。
この章では、そうした魔法関係のことを、まとめて説明することにしましょう。

★水術と癒し

◎あなたは、「水術」の中の「癒し」のエキスパートとして、かなりの修業を積んだ「癒し手」です。自分の体力を回復させる術には精通していますから、ゲームの最序盤から、「癒し」を使うことができます。
使用する「霊水」の量と、回復する体力ポイントの関係は、以下の通りです。

[移動中]…「霊水」１オンスにつき、体力１０回復。
[戦闘中]…「霊水」１オンスにつき、体力１回復。

戦闘中の「癒し」の効果が低いのは、通常行なわれる、念入りなマッサージ等の動作ができないため、大量の「霊水」を直接傷口にかけたりするからです。
また、あなたは始めから、「水術泉（すいじゅつせん）」という「霊水」を大量に運ぶための魔法の袋を持っているので、最高６５５３５オンスまでの「霊水」を持ち運べます。

★銀の法

◎「銀の法」とは、月の力を源とする、太古の魔法体系の名前です。
魔力を秘めた「月の砂」という特殊な砂を媒体に、様々な効力を発揮します。（つまり、「銀の法」を使う度に、それぞれの術に応じた「月の砂」を、消費することになるわけです）
迷宮の各フロアには、「銀の法の部屋」と呼ばれる、龍のレリーフがある場所があって…経験さえ足りていれば、それぞれのレベルの「銀の法」を教えてもらえます。
「癒し手」として、「水術」の攻撃魔法を全く使えないあなたも、この「銀の法」を修得すれば、ザコモンスターなど、一撃で倒せるようになるでしょう。
◎「銀の法」の経験値を得るには、まずレベル１の「銀の法の部屋」をさがしだして、ムーンストーンに触れなくてはなりません。それによって、初めて「銀の法」を受け入れる用意が、心身ともにでき上がるからです。
あとは、「月の砂」とたくさん関わりを持てば持つほど、経験値は増えていきます。
具体的には、モンスターを倒して「月の砂」を手に入れたり、「月の砂」で作られた武器での攻撃で戦いに勝つことによって…もちろん、「銀の法」の術を使うことによっても、どんどんと増えていくわけです。
◎月は、「銀の法」のパワーの源ですから、その位相は、術の効果に、微妙な影響を与えます。攻撃魔法や防御魔法の効果が上下したり、攻撃補助魔法のかかる確率が変わったりするわけです。基本的には、満月に近ければ近いほど効果は高くなります。

◎「銀の法」で、一番気にしなくてはいけないのは、ボイドとの関連です。ボイドの間は、月からの力が大地に届かなくなるので、一切の「銀の法」は使えなくなります。ただし、『封光のビン』があれば、問題なく使えるようになります。

★銀の邪法

◎文字通り「銀の法」のダークサイドにあたる、悪しき術の体系です。
月の陰の部分の力を源にして、「銀の法」と同じように、「月の砂」を媒体として使います。効果は「銀の法」のものとほぼ同じですが、術の呼び方が違います。
そして、何より違うのは、「新月」に近ければ近いほど、モンスター達の使う「銀の邪法」の効果が高くなるという点です。
もちろん普通のモンスター達も、ボイド中には「銀の邪法」が使えなくなります。

★銀の法リスト

ここでは、あなたが修得する「銀の法」について、それぞれの術の効果を、詳しく説明します。
同じ効果の「銀の邪法」がある場合には、（）内に、その名前を示しました。

☆レベル１

- 「銀の衣」（邪銀の衣）………戦闘中、魔法の力場を作り上げて、自分の防御力をいくらか高めます。
- 「銀の足跡」………これを修得すると、自分の歩いた足跡を、全ておぼえていることができて、自分のいる場所も正確にわかるようになります。
おぼえた時点で、オートマップが作動し始め、「月の砂」を使うこともありません。一度修得してしまえば、ゲーム中に使うことはないはずです。
- 「銀のとげ」（邪銀のとげ）………敵１人に、銀色のとげを放ちます。一番初歩の攻撃魔法です。
- 「月声」………「月水晶」から、情報を聞くための魔法です。ただし、それぞれの「月水晶」と、月の位相が同じ日でないと、情報を聞けません。

☆レベル２

- 「銀の眠り」（邪銀の眠り）………敵一人を、眠らせることができます。眠っている間、敵は攻撃をしかけてきません。もちろん、自分が眠らされた時は、しばらくの間フクロにされることを覚悟しなくてはいけませんが…
効かないこともあります。
- 「銀のハヤブサ」………戦闘中、自分の素早さを２倍にできます。素早い敵との戦いには有効です。
- 「銀煙幕」………「月の砂」を銀の粉にして爆発させる脱出魔法です。確実に逃げられますが、ボスクラスのモンスターには効きません。

●「月のとげ」………敵１グループに、「銀のとげ」より強力なとげを放ちます。一番初歩の集団攻撃魔法です。

○「ボイド探知(たんち)」………レベルとは関係なく、あるイベントを経験することによって使えるようになります。次のボイドが、いつから始まるかが探知できます。ただ、やはりボイド中には、使えません。

☆レベル３

●「銀の警告(けいこく)」………あらかじめかけておくと、落とし穴に踏み出そうとした時点で、一瞬危険を察知して、落ちるかどうかを決められるようになります。落ちない時は、その前にいた床に戻ります。
また、「銀の法」がレベル４以上の時は、「月歩」の術で落とし穴を飛び越えるかどうかを決めることもできるようになります。
一度かければ、迷宮を出るまで有効ですが、ボイドをはさむと効果が消滅しますから、注意して下さい。

●「銀の刃(やいば)」（邪銀の刃）………敵一人に、銀色の刃を放ちます。そこそこ強力な攻撃魔法です。

●「銀の糸」（邪銀の糸）………敵一人に「月の砂」で作った銀の糸を巻きつかせて、素早さを半減させます。２回以上かけても効果は変わりません。もちろん、失敗することもあります。

●「銀の針(はり)」………敵一人に、銀色の長い針を投げつけます。通常は「銀のとげ」以下の攻撃力しかありませんが、運がいいと、敵の急所をつらぬいて、一撃で倒すことができます。

●「銀溶(ぎんよう)」（邪溶(じゃよう)）………敵一人の身体や、装備を軟らかくして、防御力を下げることができます。硬い敵には終盤まで使える術です。

☆レベル４

●「月歩(げっぽ)」………「銀の警告」がかかっている状態で、シューターに足を踏み出した時に、この術を使うと、ほんの一瞬重力の束縛が軽くなり、落とし穴を飛び越えられます。

●「澄月(すみつき)」………「水術」の癒しでは中和できない「砂毒(さどく)」を中和して、身体の毒素を浄化する術です。

●「飛光(ひこう)」………自分のからだの組織を、いったん月の光の粒子に変換して、一瞬にして迷宮の外（谷の小屋の前）に移動することができます。

●「月の刃」（陰(かげ)の刃）………敵１グループに、「銀の刃」より強力な光の刃を発射する集団攻撃魔法です。

☆レベル５

●「月の眠(ねむ)り」（陰の眠り）………敵１グループを、「銀の眠り」より高い確率で眠らせる術です。失敗することもありますが、かなり有効な攻撃補助魔法になります。

●「封空」（封声）………敵１グループのいる空間を封印して、呪文がこちらに届かないようにする、魔法封じの術です。かけられる前にかけるのが鉄則です。失敗することもあります。

●「月の衣」（陰の衣）………かなり強力な防御魔法で、「銀の衣」を段違いに強力にしたハイパーバージョンです。攻撃力の大きな敵との戦いには、極めて有効です。

●「銀の雷」（陰の雷）………敵一人に、銀の稲妻を落とす強力な攻撃魔法です。なかなかの効果が期待できます。

●「月溶」（陰溶）………敵１グループの防御力を下げる攻撃補助魔法です。一人一人への効力は、「銀溶」を上回ります。

☆レベル６

●「月の糸」（陰の糸）………敵１グループに光の糸を絡ませて、素早さを半減させる術です。一人一人への効果は「銀の糸」と同じです。

●「月の雷」（陰の雷）………敵１グループに、「銀の雷」より強力な光の稲妻を落とす攻撃魔法です。

●「月港」………好きな所に、「港」を設定し、一瞬で、自由に行き来できるようにする、「飛光」の応用版です。うまく使えば、ゲームのテンポを格段に早めることができます。

●「時たぐり」………宇宙のエネルギーとつながることによって、０～２９日の範囲で月の位相を変化させることができる術です。ただし、術が術だけに、かなりの「月の砂」を消費します。
名前のように、時間自体を動かす術ではありません。

●「月の針」………敵１グループに、「銀の針」をかける術です。強い敵が、大挙して襲ってきた時などには、かなり有効な攻撃になるかもしれません。

☆レベル７

●「月隠れ」………移動中使うと、一定時間の間、身体が透明になり、弱い敵との遭遇がなくなります。うっとうしさをなくすのに便利です。

●「満月魂」………戦闘中に死んでしまった時、「月の砂」が１オンスでも残っていたら、その時持ち歩いている全ての「月の砂」と引き換えに、体力全快で生き返ることができます。やられた時に条件が揃っていれば使えますが、できればあまりお世話になりたくない術です。

●「月華」（陰華）………敵１グループに、「月の雷」より強力なダメージを与える攻撃魔法です。強力な破壊力で、見た目が光の華のように見えるので、この名前があります。

●「招精」………「月の砂」に精霊を宿らせ、体力が自分の最大値の半分の、自分のコピーを作ることができます。ダメージは、すべてコピーが受け、自分のターンが回って来るごとに、コピーも敵に通常攻撃を与えます。
戦闘が終ると、生き残っていてもコピーは消えてしまいます。

☆レベル８

● 「宙斬（ちゅうざん）」………グループに関わらず、敵全員に「月華」を上回るダメージを与える、究極の集団攻撃魔法です。

● 「乱月（らんげつ）」………敵１グループの魂に作用して混乱を引き起こさせ、敵同士や敵自身を攻撃するようにする高等精神魔法です。失敗することもあります。

● 「銀破（ぎんぱ）」（邪破（じゃは））………敵一人に、「宙斬」を上回るダメージを与える、「銀の法」中で最強の攻撃魔法。ボスクラスにも、かなり有効です。

● 「空呪（くうじゅ）」（虚呪（きょじゅ））………敵が自分にかけた、どんな魔法でも、これで無効にすることができるという、ある意味での最強魔法です。
もしも「封声」で呪文を封じられていても、この術だけは使えます。

★特殊攻撃

◎敵のモンスターの中には、「銀の邪法」以外にも、特殊な攻撃をしかけてくるものが大勢います。ここでは、その一部を紹介します。

- 「砂毒」…汚れた波動を持った「月の砂」による毒を注入する攻撃です。毒の種類が違うため、「癒し手」のあなたでも、「澄月」の術を修得するまでは治療不可能です。毒の状態を放っておくと、徐々に体力を奪われて死んでしまいますから、早めに治療しましょう。
  「澄月」の術か「浄砂丸」、または、谷の小屋のシエルの「解毒」で回復できます。
- 「癒し」…モンスターの中にも、自分や仲間の体力を回復する「癒し」の術を使ってくる者がいます。戦闘の時には、この術を使う者から倒すのが常套手段でしょう。
- 「仲間を呼ぶ」…自分の友達を呼んできて加勢させます。呼ばれるモンスターも、決まっているようです。
- 「急所攻撃」…あなたの急所を確実にヒットして、通常の数倍のダメージを与えられる攻撃です。戦士系モンスターが繰り出してきます。
- 「盗み」…あなたの「霊水」や「月の砂」をかすめ取っていきます。盗人系のモンスターがよく使います。逃げる前にモンスターを倒せば、盗まれたものは回収できますから、速攻で攻撃しましょう。
- 「経験値の吸い取り」…特殊攻撃中で、一番凶悪ともいえるものです。
  体内の「気」を吸い取られると、それまでの武術の修行でたくわえた経験値をダウンさせられます。
  また、「精神力」を吸い取られると、「銀の法」を使うための微妙な集中力を保てなくなるために、「銀の法」の経験値が減ってしまいます。
  吸い取られた経験値を回復するには、もう一度経験を積みなおすしかありませんが、よい盾を装備していれば、かなりの確率で回避できます。

伍、アイテム

　このゲームには、１４０種以上の様々なアイテムが登場します。ゲームをクリアするのに必要なものもありますが、そのほとんどは、あなたの冒険をバックアップしてくれる、たのもしいアイテムばかりです。
　アイテム入手の方法には、「迷宮で見つける」「シエルに作ってもらう」「モンスターの宝箱から手に入れる」の３種類があります。
　幻といわれるような強力なアイテムは、モンスターの宝箱からしか手に入れられないものがほとんどですから、アイテム収集も、ゲームの大きな魅力になるでしょう。
　この章では、そのアイテムの一部を紹介します。この他にも、まだまだ貴重なものがありますから、ぜひ探しててみて下さい。
　また、モンスターからしか手に入らないものには［モ］の記号を。また、粘土版の作り方を参考に、シエルに作ってもらうものには［粘］の記号を入れました。

★粘土版

◎迷宮には、「月の砂」から、いろいろなアイテムを作るための方法が刻まれた粘土版が、かなりの数、捨て置かれています。（モンスターが守っていることもあります）谷の小屋のシエルに、太古の文字を解読してもらえば、それぞれの粘土版に刻まれたアイテムを作ってもらえるようになりますから、あなたの冒険をスムーズにするためにも、たくさん集めると便利です。
◎粘土版には「青色」「赤色」「緑色」「黄色」の４種類があります。

- 「青い粘土版」…クリアアイテム、あるいは、それに準ずるアイテムの作り方が刻まれています。
- 「赤い粘土版」…武器の作り方が刻まれています。
- 「緑の粘土版」…防具の作り方が刻まれています。
- 「黄色い粘土版」…魔法アイテムの作り方が刻まれています。

★武器

- 「短剣」………谷の小屋のシエルから、初めにもらう武器。素手よりは、ちょっとマシという程度です。「月の砂」で作られてないので、通常攻撃での「銀の法」経験値はもらえません。
- 「月砂（つきすな）の短剣」［粘］………「月の砂」を凝固させたセラミックの短剣。「短剣」よりは、かなり使えます。
- 「月砂の長剣」［粘］………「月砂の短剣」より、かなり強い両刃の剣です。
- 「銀の剣」［粘］………「月砂の長剣」より強力です
- 「トゥインクルの剣」［粘］………１万１千年前の９９代目「月（つき）の姫君（ひめぎみ）」トゥインクルが使っていたのと同じ剣です。戦闘中使うと、「銀の刃」と同じ効果があります。
- 「月光（げっこう）の剣」［粘］………攻撃力は、「トゥインクルの剣」より上です。月の位相が変わると攻撃力が微妙に変化します。

●「満月刀」［粘］………「月光の剣」より強力です。満月の日には、ズバ抜けた強さを発揮します。

●「月龍の剣」［粘］………柄に月龍様のレリーフが刻まれた長剣。「満月刀」より大きな攻撃力を持ちます。

●「月姫の杖」………世界中に1つしかありません。月龍様の神事に使った神具の一つで、武器としても「月龍の剣」より、ずっと強力です。戦闘中使うと、「月の雷」と同じ効果があります。

●「月のブーメラン」［モ］………敵1グループに対して、一度に攻撃できる飛び道具です。攻撃力は「銀の剣」程度で、投げてもちゃんと戻ってきます。

●「ボイド・ソード」［モ］………通常での攻撃力は「月砂の長剣」程度で、あまり使えませんが、ボイド中にのみ「月姫の杖」同等くらいの攻撃力になります。入手の難しい武器です。

●「鏡の剣」［モ］………攻撃力は「月龍の剣」程度。ただし、これでモンスターを攻撃すると、与えたダメージの4分の1程度の体力を自分の体力にできます。かなり入手困難です。

●「華の剣」［モ］………攻撃力は「月姫の杖」と同等ですが、戦闘中、道具として使うと、「月華」と同じ効果があります。かなり入手困難。

●「武術の剣」［モ］………「月の砂」でできていないので、これで攻撃して倒しても「銀の法」経験値はもらえません。ただし、攻撃力は最強の武器「聖龍の角」に迫り、なかなかの貴重品。極めて入手困難な武器です。

●「宇宙の吹き矢」［モ］………「月の砂」を使わずに、敵全員に「銀の針」を打ちこめるというスグレモノ。極めて入手困難です。

●「聖龍の角」［モ］………古代の聖なる龍の角を研いで、「月の砂」で加工した、鋭利で神聖なる武器。その攻撃力はゲーム中でケタ外れの強さを誇ります。ただし、一度に攻撃できるのは一人だけ。戦闘中使うと、「銀破」と同じ効果があります。一番入手困難な、幻のアイテムの一つです。

★鎧

●「厚手の服」………あなたがシャルマの町から着てきた服です。防御力は、あってないようなものです。

●「砂木綿の服」［粘］………「月の砂」を綿状に爆発させて、それを材料に作った生地の服です。「厚手の服」に比べれば、防御力は高くなっています。

●「砂絹の服」［粘］………「月の砂」をきめの細かい糸状にのばし、丹念に織り込んだ高価な服です。最序盤はこれで大丈夫です。

●「銀の鎧」［粘］………「月の砂」を精錬した銀で作った鎧。「砂絹の服」に比べれば、かなり使えます。

●「輝星(きせい)の鎧」［粘］………最初の一つは、星の光で鍛えられたという伝説のある鎧。「銀の鎧」より高い防御力を持っています。

●「月光の鎧」［粘］………「輝星の鎧」よりも硬い鎧です。月の位相によって微妙に防御力が変化します。

●「満月の鎧」［粘］………満月をエンブレムにした鎧です。満月の位相の日には、防御力がかなり上がります。「月光の鎧」より頑丈です。

●「月龍の鎧」［粘］………月龍様のレリーフをほどこした強力な鎧。「満月の鎧」の満月時の強さより、防御力は上です。

●「月姫のローブ」………砂毒回避率３０％。「月の姫君」の神具の一つです。戦闘中使うと、「月の衣」と同じ効果があります。

●「砂亀(すながめ)の鎧」［モ］………月に棲むという伝説の亀をかたどった鎧。防御力は「銀の鎧」より、少し高い程度です。

●「浄砂(じょうさ)の鎧」［モ］………「澄月」の呪文が込められた鎧。防御力は「月光の鎧」程度ですが、戦闘中（移動中ではない）使うと、「澄月」と同じ効果があります。入手の難しいアイテムです。

●「銀の薄(うす)ぎぬ」［モ］………見た目は銀色の薄い衣服ですが、「銀の邪法」に対する抵抗力が高い、魔法の防具です。敵の攻撃魔法を５０％の確率で無効化し、通常の防御力も「月姫のローブ」に迫ります。かなり入手困難な防具です。

●「月の羽衣(はごろも)」［モ］………月のパワーを、「月の砂」を媒体に、糸にして織り込んだ羽衣。ゲーム中で、２番目の防御力を持つ鎧類です。砂毒回避率が８０％で、めったに手に入りません。

●「聖龍のローブ」［モ］………最強を誇る「聖龍」グッズの一つ。鎧中、最高の防御力を持つ上に、砂毒回避率９９％、敵の攻撃魔法無効化率３０％と、幻のアイテムにふさわしい力を持っています。最も入手困難なアイテムの一つで、普通にゲームをしていたのでは、ほとんど手にすることはないでしょう。

★盾

●「砂手甲(すなてこう)」［粘］………手を覆う形で「月の砂」を固めた防具です。ないよりはマシという程度です。

●「月砂の盾」［粘］………「砂手甲」より防御力は上です。

●「銀の盾」［粘］………「月砂の盾」より防御力は上です。

●「輝星の盾」［粘］………「銀の盾」より防御力は上です。

●「月光の盾」［粘］………「輝星の盾」より防御力は上です。月の位相によって、防御力が微妙に変化します。

●「満月の盾」［粘］………「月光の盾」より硬く、満月の位相の日には、防御力が、かなり上がります。

●「月龍の盾」［粘］………月龍様のレリーフが彫られた盾です。満月の日の「満月の盾」より防御力は高くなっています。

●「月姫の腕輪」………「盗み」「吸い取り」系攻撃回避率３０％。「月龍の盾」より強い「月の姫君」の神具のひとつです。使っても、特別な効果はありません。

●「トパーズの盾」［モ］………月の宝石の一つである「トパーズ」を豪勢にはめ込んだ盾。防御力はそう高くなく、「輝星の盾」程度ですが、敵の「盗み」「吸い取り」系攻撃回避率が３０％です。かなり入手困難なアイテムのひとつ。

●「眠りの盾」［モ］………防御力は「輝星の盾」より少し高い程度ですが、戦闘中に使うと、敵全員に「月の眠り」をかけることができます。入手しにくい盾です。

●「真空の盾」［モ］………「盗み」「吸い取り」系攻撃回避率８０％。このゲーム中２番目の防御力を持つ盾です。戦闘中に使うと、真空の場が発生して、敵全員に「封空」をかけたのと同じ効果があります。極めて入手困難な盾です。

●「聖龍の腕輪」［モ］………最も入手しにくい「聖龍」グッズの盾類にあたります。「盗み」「吸い取り」系攻撃回避率９９％。聖なる龍の彫刻のある腕輪の力で、最高の防御力を持っています。また、戦闘中に使うと「招精」と同じ効果のある「聖龍の精」が現われます。

★兜

●「砂木綿の帽子」［粘］………ないよりはマシな、頭部防御アイテムです。

●「砂絹の帽子」［粘］………「砂木綿の帽子」より防御力は上です。

●「銀の兜」［粘］………「砂絹の帽子」より防御力は上です。

●「輝星の兜」［粘］………「銀の兜」より防御力は上です。

●「月光の兜」［粘］………「輝星の兜」より防御力は上です。また、月の位相によって、微妙に防御力が上下します。

●「満月の兜」［粘］………「月光の兜」より強い兜で、満月の位相の日には、防御力が、かなり上昇します。

●「月龍の兜」［粘］………月龍様のレリーフがほどこされた兜です。防御力は、満月の日の「満月の兜」より上です。

●「月姫の冠（かんむり）」………「眠り」系邪法回避率３０％。「月龍の兜」より防御力が高い、「月の姫君」の神具のひとつです。移動中使うと、「月隠れ」と同じ効果があります。

●「砂生（すなう）みの兜」［モ］………防御力は「月光の兜」より少し上。ただし、この兜の一番の特長は、これを装備して迷宮内を歩くと、一歩ごとに「月の砂」が１オンスずつ増えていく点で、一種のアポーツ能力があるようです。かなり入手困難。

●「警告の兜」［モ］………防御力は「満月の兜」より少し上です。この兜を装備していると、落とし穴に踏み出そうとした時、一瞬前に警告を発してくれます。入手しにくい兜です。

●「癒しのリボン」［モ］………「眠り」系邪法回避率８０％。今では知られていない月世界の「癒しの糸」で織られたリボンです。強い「銀の法」のパワーで頭部を守るため、ゲーム中２番目の防御力を誇る兜類です。癒しのパワーが体内の疲れを吸い出し、虚空へと発散するため、一歩ごとに体力が１ずつ回復していきます。極めて入手困難。

●「聖龍のティアラ」［モ］………「眠り」系邪法回避率９９％のスーパーアイテム。最高に入手困難な「聖龍」グッズの兜類で、ゲーム中トップの防御力を持っています。戦闘中使うと、「空呪」の効果があります。

★魔法アイテム

●「浄砂丸」［粘］………「砂毒」の解毒剤です。

●「眠り砂」［粘］………戦闘中使うと、「月の眠り」と同じ効果があります。

●「精霊の羽根」［粘］………移動中使うと、「飛光」と同じ効果があります。

●「満月薬」［粘］………「月の砂」で作る唯一の体力回復薬です。使うと１回で全快します。

●「封光のビン」［粘］………月光のエネルギーを閉じ込めたビンです。通常はなんの役にも立ちませんが、これを持っていると、ボイドの間でも「銀の法」が使えるようになります。ただし、ひとつのボイドが終る度にビンも１つずつ減っていきます。

●「黙砂」［粘］………戦闘中使うと、敵ののどに入り込んで声を出せなくさせます。「封空」と同じ効果です。

●「月砂の翼」［粘］………これを持っていると、迷宮の中にいても、谷の小屋との間をお使いして、「月の砂」や「霊水」、アイテムなどの出し入れをすることができます。ただし、一度に持てるのは１個だけで、一度使うとなくなってしまいます。

●「隠れ砂」［粘］………移動中使うと、特殊な偏光を持つ「月の砂」が、あなたの回りに散って姿を隠し、「月隠れ」と同じ効果があります。

●「月空の袋」………大量の「月の砂」を持ち運ぶための魔法の袋です。異次元との空間接触によって、最大６５５３５オンスまでの「月の砂」を一度に入れることができます。「水術」の「水術泉」と同じようなものです。迷宮１Ｆのどこかに、ひとつだけ残されています。

●「月の琥珀」［モ］………「月の砂」を大量に凝縮して作った宝石。「月の砂」に還元すれば、かなりの量になります。また、戦闘中に使うと「宙斬」と同じ破壊力の爆弾となります。目にすることの少ないアイテムです。

●「水砂（みずすな）のるつぼ」［モ］………「霊水」１００オンスをこの「るつぼ」に入れると、魔法の力で暖まり、１オンスの「月の砂」に変換されるというアイテムです。（何度でも使えます）
かなり入手が困難です。

●「銀のオブラート」［モ］………このオブラートに「月の砂」を入れて飲むと、その１０分の１の経験値が手に入るという魔法のアイテムです。これを使うコマンドを入れると、「武術経験値」と「銀の法経験値」のどちらを増やすのか聞いてきます。めったに手に入ることはありません。
「月空の袋」と同じ魔法のため、最高６５５３５オンスまでの「月の砂」を包み込めます。ちなみに、１回使うとなくなってしまいます。

●「時の車輪」［モ］………これがあれば、移動中、「月の砂」無しで、月の位相を自由に変えられるようになります。
最も手に入れにくいアイテムのひとつです。

※前の方にも書きましたが、モンスターは、それぞれの種族ごとに、宝箱の中に残していくアイテムを、最高３種類まで持っています。倒した後、宝箱を残す確率の高いモンスターもいれば、低いモンスターもいますが…当然のことながら、貴重なアイテムほど、お目にかかれる確率は低くなります。
また、戦利品として見つかる宝箱には、木製と金属製の２種類があります。
もし、戦闘のあと残された宝箱が、シルバーの金属製だったら、少し中身に期待してもいいかもしれません。どうやら、モンスター達も、高価なアイテムは、壊れにくい金属の箱に入れているらしいですから…

※アイテムの中で最高の部類に入るものは、かなりの数のモンスター達と戦っても、そう簡単に手に入るものではありません。
それを収集するだけでも、シナリオとは別に、十分長い間楽しめると思いますが、ここでひとつ、耳寄りな情報をお教えしましょう。
…実は、最高の強さを誇る「聖龍」グッズのうちのひとつは、ゲーム中のある条件の時に、ある場所に行くと、モンスターと戦わなくても入手できます。
そのためには、少し事前に用意しておかなくてはならないことがあるんですが…
…ということで、あとは、皆さんで考えてみて下さい。ただし、事前に用意してないと、絶対にその場所へは行けませんから、下手をすると、ゲームをもう一度初めからやらないといけなくなってしまうことになります…
少し意地悪な裏技ですが、ゲームクリアとは関係ありませんから、もし時間があったら、一度挑戦してみて下さい。

六、モンスター

あなたが冒険する迷宮には、女の子ばかり、大勢のモンスターが徘徊（はいかい）しています。これは、この迷宮が「月の神殿」として使われていた頃から、女性だけの聖地として営まれていたからですが、それぞれ、いろいろな傾向や攻撃の特徴を持っています。

この章では、そんなモンスター達の中から、かいつまんで紹介をしていきます。

ただし、ここに出てくるのは、各フロアのワンダリングモンスター（歩いている時に無作為に遭遇するモンスター）で、ボスクラスのモンスターは出ていません。

もちろん、もっと強く、恐ろしいモンスターも待ち構えていますから、このリストを参考に、慎重に冒険を進めて行って下さい。

モンスターの名前のあとの記号は、一般的な特殊攻撃を示します。

（毒）…砂毒攻撃をしかけてくる。　（盗霊）…「霊水」を盗んでいく。
（盗砂）…「月の砂」を盗んでいく。　（吸武）…「武術経験値」を吸い取る。
（吸銀）…「銀の法経験値」を吸い取る。
（邪眠）…「邪銀の眠り」を使う。　（陰眠）…「陰の眠り」を使う。

●「腐水（ふすい）だまり」………悪水（あくすい）（霊水の汚れたもの）の水たまりに悪しき魂の宿ったものや、モンスターとして造られた時に失敗して、ゲル状になってしまったものの総称。モンスター中、一番弱い。

●「邪銀（じゃぎん）の使（つか）い魔（ま）」………（毒）太古の昔、「銀の邪法」の使い手達が使ったといわれる最下級妖魔。もともとは伝令などに使っていて、戦闘むきではないので弱い。「邪銀の衣」を使う。

●「邪法（じゃほう）の信者（しんじゃ）」………その昔、悪しき「銀の邪法」によって、自分の欲望をかなえてもらおうと集まった、私欲にまみれた一般人の成れの果て。倒した時にもらえる経験値が、１Ｆのモンスター中では多い。

●「月虫（つきむし）」………月世界原産（？）のいもむし…ではなくて、太古の昔の「銀の邪法」の使い手達が造りだした、悪趣味な合成生物の一種。ぶよぶよしているので、１Ｆ中では防御力が高い。「邪銀のとげ」を使う。

●「邪銀（じゃぎん）の従者（じゅうしゃ）」………「銀の邪法」の使い手に従っていた召し使い。時々「眠りの巫女」を呼ぶことがある。

●「邪銀蝶」………（毒）邪悪な妖精（フェアリー）の一種。羽根が毒の粉を振りまくので要注意。群れをなすことが多い。別に「月虫」の変態後の姿ではない。

●「眠りの巫女」………（邪眠）「銀の邪法」の下級巫女。攻撃力は、さほど大きくないが、「邪銀の衣」と「邪銀の眠り」を使う。眠らされた状態で「邪法の戦士」からの攻撃を受けると、序盤はかなり危ない。

●「邪法の戦士」………「銀の邪法」の勢力が養っていた女戦士達。あなたと同じくらいの確率で急所を攻撃してくる。魔法は使えない。

●「邪法使い」………（邪眠）レベル３の「銀の邪法」の使い手。「邪銀の衣」「邪銀のとげ」「邪銀の眠り」「邪銀の糸」「邪溶」の術を使う。攻撃力、防御力、体力とも、このフロアで最低ながら、攻撃補助にまわられると厄介なので、早目に倒すのが得策。時たま「月の邪剣士」を呼ぶことがある。

●「女盗人」………（盗霊）（盗砂）「銀の邪法」勢力の末端構成員。あなたの「霊水」や「月の砂」をかすめ取ってゆく。倒せば取られたものは取り返せる。逃げる確率は、他のモンスターと同じ。

●「月の邪剣士」………「邪法の戦士」の上官。防御力は「邪法の戦士」と、さして変わらないが、剣の技に優れているので、攻撃力が高い。時々「邪銀の衣」を使う。急所攻撃もある。

●「月岩女」………一種のゴーレム。「月の砂」を固めた岩で造られたモンスター。愚鈍なので魔法は使わないが、その攻撃力と防御力は、このフロア中で破格に高い。３匹以上で出現することはまれ。
倒した時にもらえる「月の砂」はボーナス的に多い。

● 「陰鳥人（かげとりびと）」………（毒）鳥の翼と下半身を持った合成生物。飛び回るため動きが素早い。『水龍士・Ⅱ』で登場した「海鳥人」との関係は、まだ不明。羽根には、毒のとげを持っている。「銀の糸」を使うと有効。

● 「月炎女（げつえんおんな）」………月世界の炎の精。魔法への耐性が強いので、「銀の法」を９０％の確率で吸収してしまう。少し逃げ足が早い。

● 「陰（かげ）の司祭（しさい）」………（吸武）（邪眠）「銀の邪法」の使い手としては、中堅どころ。「邪銀の衣」「邪銀の眠り」「邪銀の糸」「封声」「陰の刃」を使って来る。時たま「邪法の親衛隊」を呼ぶことや、自分や仲間に「癒し」を使うこともある。

● 「邪銀（じゃぎん）の盗人（ぬすびと）」………（盗霊）（盗砂）「封声」を使って来る上に、逃げ足が早く、必ず早目に倒しておきたいモンスター。「女盗人」に比べて、盗んでいく量がケタ違いに多い。

● 「悪眼鬼（あくがんき）」………（吸武）（陰眠）かなりの攻撃力と防御力を持っている上に、「陰溶」をかけてくる厄介もの。おまけに「銀の法」はひとつも通用しない。「にらみ」攻撃で「月の眠り」と同じ攻撃をしかけることがある。

● 「鬼火女（おにびおんな）」………（吸銀）実態の希薄な、熱のない炎を発するモンスター。「銀の法」に対する耐性が高く、６０％の確率で跳ね返す。素早いので、通常攻撃が当たらないこともしばしば。攻撃力と防御力が高くないのが、唯一の救いといえる。もらえる経験値は多い。

● 「陰（かげ）の邪剣士（じゃけんし）」………女戦士系も、ここまで来るとかなりのもの。まず現われたとたんに、必ず「封声」をかけてから攻撃をして来る。急所攻撃あり。また、時たま１ターン２回攻撃もしかけて来る。攻撃力はかなり高い。

● 「水銀女（すいぎんおんな）」………（毒）ゲル状のモンスターの中では親分格。毒を持つ上に、分裂するという特技も持つ。防御力、攻撃力とも、とても高く、「陰の雷」まで使う強敵。

●「月砂人魚」………（盗砂）海に棲む人魚族と同じような外見をしたモンスター。地上向けの身体ではないので、素早さは格段に劣るものの、時々繰り出す尻尾での一撃は、急所攻撃と同じダメージがある。体力が、このフロアの中では最高に多い。

●「邪銀の巫女」………（陰眠）「銀の邪法」の世界でも、かなりの高級巫女。攻撃力はさほどでもないものの、「陰の眠り」「封声」「陰の衣」「陰華」の術を使いこなす。とにかく早目に「封空」をかけるのが常套手段。

●「光喰い」………（吸武）（吸銀）まるで宇宙のブラックホールのように、全ての光のパワーを吸い込んでしまう、闇の精霊。「陰の雷」も使う上に「銀の法」は一つも効かない。体力は低いので、吸い取り攻撃をされる前に、速攻で倒しておきたいモンスター。

●「陰の近衛兵」………女戦士系の最高級将校。まず「陰溶」を使った上で、攻撃をして来る。急所攻撃や、１ターン３回攻撃もある。攻撃力、防御力、体力ともフロア中最高。「癒し」もできる。群れて出現することが多いので、攻撃魔法が有効。

●「闇の使者」………（吸銀）（陰眠）宇宙の闇の世界に棲む高級妖魔。体力はそこそこながら、毎ターン１０％の確率で自分の身体を闇のパワーに還元して放って来る。（つまり自爆みたいなもので、その時残っていた体力と同じだけのダメージを受けることになる）群れることが多い。

●「邪銀の精」………（毒）（盗砂）「月砂の精」の「銀の邪法」版。ただし、太古の昔に呼び出された強力な精霊のため、体力も攻撃力も防御力も高い。自分の体力が半分以下になると、あなたの「月の砂」を奪って、同じ数値だけの体力回復をしたりする。飛び抜けて素早いので、糸系の「銀の法」が有効。

●「陰の神官」………（吸武）（陰眠）「銀の邪法」の高級神官。体力、攻撃力もさることながら、「銀の法」回避率３０％というのもなかなかの強敵。「陰の眠り」「封声」「邪破」「虚呪」を使いこなす。単独で現われることが多い。「邪銀の精」を召喚する。

七、ファンクラブ『パオ』へのお誘い

この度、ソフト屋しゃんばらでは、皆様へのサービスの充実と、早く正確な情報提供を目指して、しゃんばらファンクラブ『パオ』を発足することになりました。
ソフト屋しゃんばらのゲームを持っていなくても、興味のある方ならば、老若男女、どなたでもお申し込み頂けます！
今回は、第一期入会受付として、いろいろな特典も用意していますので、お友達もお誘い合わせの上、次の頁の入会申込み書（コピー可）で、どんどんご応募下さい！
心からお待ちしております♥

★入会特典

①会員証の発行

『パオ』オリジナルの会員証をお送りします。

②新作情報と特別割引通信販売

ソフト屋しゃんばらの、新作ゲームの最新情報をお知らせします。雑誌等の広告を見のがしていても、これで大丈夫です♥また、会員様にだけの、特別割引通信販売も受け付けます。遠方の方に限らず、大いにご利用下さい。

③会報の発行

不定期発行の『パオ』の会報をお送りします。会員の皆さんのお便りやイラストの紹介を中心に、いろいろな楽しい記事を盛沢山にお届けします。創刊号の発行は、５月中の予定です。会員の皆さんが作る交流の場ですので、ゲームの感想や近況報告…その他なんでも、楽しいお便りをお送り下さい。お待ちしてます♥

④無料モニター

新作ゲームが出る時に、会員様の中から抽選で数名の方に、無料でゲームをお送りします。（もちろん一般の店頭で販売される前です。当選の発表は、発送をもってかえさせて頂きますが、通信販売の予約を頂いていた方には返金致します）

⑤先着１０００名様攻略本プレゼント

『パオ』発足記念として、入会申し込み先着１０００名様に、もれなく限定出版の「月龍の山　完全攻略本」（Ｐ３３参照）を無料でお送りいたします！
お早めにお申し込み下さい♥

⑥オリジナルグッズ贈呈

１９９２年６月末日までにお申し込み頂いた、全ての会員様の中から抽選で、
「『メディフローラの泉』88版オリジナルテレホンカード」を５０名様に
「『水龍士Ｉ』98版オリジナルＴシャツ」（フリーサイズ）を３０名様に
プレゼントいたします！（発表は、発送を持ってかえさせて頂きます）

★入会方法

◎次ページの申し込み用紙（コピー可）に、必要事項を正確に読みやすい字で書いて、年会費￥１５００（現金書留か、無記名の郵便為替）とともに、ソフト屋しゃんばら『パオ』係までお送り下さい。９２年５月あたりから、会員証等をお送りできると思います。会期が切れる時には、こちらから更新申し込み用紙をお送りしますので、その時に更新するかどうかをお知らせ下さい。

〈宛先〉〒６６２　兵庫県　西宮市　丸橋町８－２８　西宮丸橋郵便局留
ソフト屋しゃんばら　『パオ』係　☎0798-51-1365

★会費

◎年会費として、￥１５００（現金書留か、無記名の郵便為替）をお送り下さい。入会金は必要ありません。
このお金は、印刷費、郵送費、会の事務処理費などの一部として使わせて頂きます。
また、一度お送り頂いた会費は、お返しすることはできませんので、ご了承下さい。

★申込み書記入方法

◎太枠の中のみご記入下さい。文字は、分かりやすく…特に、ご住所やお名前は、郵便事故の原因になりますので、正確に書いて下さい。
また、パソコンのメディア（３．５”か５”か）は、モニターソフトをお送りする際のメディアになりますので、９８シリーズをお持ちの方は、必ずお書き下さい。

『パオ』入会申込み書

ご住所	〒 ☎　（　　）		
ふりがな お名前		男 女	生年月日 ・　・
ご職業		血液型	型
※お持ちのパソコンとゲーム機を、全てお書き下さい。		メディア インチ	
※最近気に入っているゲームがあったら、機種に関わらずお書き下さい。			
※この会のことを、どこで知りましたか？ １．ソフトを買った　２．友達に聞いた　３．その他［　　　　］			
※ご要望、近況、イラスト等、ご自由にお書き下さい。別紙でもかまいません♥			

会員No.　　　—　　　　　　　　１９　　年　　月　　日

八、「月龍の山」完全攻略本

ソフト屋しゃんばらでは、このゲームソフト「水龍士外伝　月龍の山」の完全攻略本を特別編集して、通信販売することになりました。

前章で紹介した『パオ』の入会で、先着１０００名の中に入れば、無料で手に入りますから、わざわざ注文することはないと思いますが、『パオ』とは別に欲しい方は、どうぞご注文下さい。

体裁は、Ａ５版、表紙フルカラー。１００ページ前後の予定です。

モンスターやアイテム等の完全リスト、アイテムの持ち主リスト…そしてもちろん、完全攻略の進め方から裏技まで含めて、制作会社が持てるデータを全てぶち込んだ究極の一冊です。９２年５月中に発行予定。

お値段は、送料、手数料、税込みで、￥１０００です。現金書留か無記名の郵便為替で、ご自分の住所と名前を書いて、裏がシールになった返信用宛名カードを同封の上、ソフト屋しゃんばら宛てにお送り下さい。（この下にある申込み書をご利用になる時も必ず返信用宛名カードを忘れずに同封して下さい）

また、「完全攻略本」も欲しくて、『パオ』にも申し込んだけれど、先着１０００人の中に入れないのではないかと心配な方は、一応、会費と攻略本を合わせた￥２５００をお送り下さい。１０００人以内に入っていた場合には、会員証等といっしょに、攻略本のお金はお返しさせて頂きます。

〈宛先〉〒６６２　兵庫県　西宮市　丸橋町８－２８　西宮丸橋郵便局留

ソフト屋しゃんばら　☎0798-51-1365

「水龍士外伝　月龍の山　完全攻略本」申込み書（コピー可）

<table>
<tr><td colspan="5">「水龍士外伝　月龍の山　完全攻略本」を、＿＿冊申し込みます。</td></tr>
<tr><td>ご住所</td><td colspan="4">〒

☎　　（　　）</td></tr>
<tr><td>ふりがな
お名前</td><td></td><td>男
女</td><td colspan="2">生年月日
・　・</td></tr>
</table>

※この申込み書といっしょに、必ず、裏がシールになった返信用の宛名カードを同封して下さい。

九、ユーザー登録

　パッケージに同封の「ユーザー登録葉書」のアンケートにご協力下さい。
　ご返送下さった方は、『パオ』とは別に、しゃんばらのソフトウェアユーザーとして登録させて頂き、ヒント請求やトラブルサポート等のサービスをお受けになれます。

★どうしてもヒントが欲しい時

　原則として、往復はがきによるご相談に限らせて頂きます。あなたの現在のレベル、持ち物、状況、質問、住所、氏名、電話番号を明記して下さい。

★トラブルが起こったら

　マニュアル通りにやっても、どうしてもうまく動かない時には、ご使用の機種、ディスクドライブの名前（内蔵ドライブの場合は不要）、症状、住所、氏名、電話番号を明記の上、ユーザーディスクを含む、全てのディスクを郵送して下さい。
（住所が郵便局留ですので、必ず郵便か「ゆうパック」でお送り下さい。）
　調査の上、新品と交換させて頂きます。
　なお、お客様の誤動作で、ディスクが破損した場合は、ディスク交換の実費として、ディスク１枚につき￥１０００（税込み）を頂戴いたします。

★「水龍士」シリーズのお求め方法

　「水龍士Ⅰ」「水龍士・Ⅱ　海神の光琴」も好評発売中です。購入ご希望の方は、お近くのパソコンショップか、通信販売でお求め下さい。お問い合わせは当社まで！

拾、制作後記

　「水龍士外伝　月龍の山」いかがでしたでしょうか？
　初の３Ｄダンジョンにマウス・ハードディスク対応！アナログＣＧに山ほどのアイテム…と、水龍士シリーズの中でも、目を見張るバージョンアップの結晶です！
　次にお会いできるのは、「水龍士」シリーズ完結編の「Ⅲ」です。
　システムは、今回にも増して超グレードアップ！シナリオもＣＧも、とんでもないボリュームになる予定ですので、「月龍の山」のご感想共々、励ましのお便りなどいただけると、スタッフ一同、大いに力づけられることと思います！また、しゃんばらファンクラブ『パオ』にも、こぞってご参加下さい！みんなで楽しい会を作りあげましょう♥
　それでは、「水龍士Ⅲ」まで、皆様お元気でお過ごし下さい！

［スタッフ］制作総指揮・プログラム・マニュアル……松田　鵬伯
シナリオ・グラフィック・音楽・マニュアル……松田　紘佳
よいしょねぇさん・トータルアドバイザー……三蔵　護己

※このゲームはフィクションです。ゲーム中に登場する地名、団体名、登場人物等は、実在のものとは一切関係ありません。

品質には万全を期しておりますが、万一当社製造上の原因による不良がありましたら、新しい製品とお取り替え致します。ただし、内臓ドライブ・純正外付ドライブ以外での作動は保証できません。

企画・製作・著作・発売　ソフト屋 しゃんばら
〒662 兵庫県西宮市丸橋町8-28　西宮丸橋郵便局留
TEL. 0798-51-1365（PM.1：00～PM. 9：00）※Disk 等は宅配便でなく、必ず郵便でお送り下さい。